

# 本当の 平和

## ～気付いてみよう！世界の状況～

講師：新垣 誠氏（沖縄キリスト教大学院大学教授）  
 プロフィール  
 異文化コミュニケーション学研究科教授  
 那覇市出身。写真家。沖縄NGOセンター代表。  
 研究分野は国際関係、国際協力、平和学など。  
 活動地域は、フィリピン、ネパール、アジアが中心。



# 本当の平和ってなんだろう？

～気づいてみよう！世界の状況とわたしのライフスタイル～

6月28日、慰霊の日に合わせて、浦添市中央公民館で平成26年度浦添市平和講演会を開催しました。

講師には、沖縄キリスト教大学院大学教授の新垣誠氏を招き、戦争や紛争以外に平和を遠ざけている要因や世界の状況について参加者と一緒に考え、沖縄戦とは異なる視点から平和について考える機会となりました。

### 6月の平和学習の思い出

6月は沖縄にとっては特別な月です。6月には「慰霊の日」があり、県内の小中学校では平和学習が行われます。その平和学習について新垣講師は語りました。

「私の学生時代の平和学習は、つらい戦争の体験談を聞き、目を背けたくなくなるような写真を見せられて、『だから二度と戦争を起こしてはいけない。』『平和な世界を作っていきましょう』というものでした。」

しかし、そのような授業では『戦争がなぜ起こったのか』『どうすれば、戦争を防げるか』『どういう過ちを犯したのか』、肝心なところがわかりません。

当時の私にとって、平和学習をしている時間がつらい時間でした。なぜなら今の時にも世界のどこかで戦争が起

こり、どうにもならない現実があったからです。

現在日本では戦争は起きていませんが、ニュースを見ると、遠くの国で戦争・内戦・人質・テロが頻繁に起きています。果たしてこれで平和と言えるのでしょうか。」

**平和を遠ざけるものはあきらめてしまおう心**

ワークショップでは、参加者がグループに分かれて「平和じゃないもの、平和を遠ざけているもの」について話し合いました。出された意見には、戦争、貧困、暴力、差別、薬物、いじめなどがあり、どれも「人をいやな気持ちにさせるもの」「生命を脅かすもの」でした。



次に、出された意見の中から「生きていく間になくなる可能性はあるもの」を参加者で考えましたが、ほとんどの項目について生きていく間にはなくすことができないという結論にいたりしました。

この結論について「人は、『平和を遠ざけているものをなくしたい、なくせる。』という期待から行動します。ところが、欲しても行動しても手に入らない状態が続くと、『考えてもしょうがない。』と無関心、無気力になってしまい、あきらめに繋がります。世界には平和を遠ざけるものがたくさんあります。しかし、平和を一番遠ざけているのは、おそらく戦争でも紛争ではありません。それは、あきらめてしまいう心なのです。」と新垣講師は言います。

### 「安全」は買えるけど「安心」は買えない

平和について考えていく中、新垣講師は開発途上国の富裕層の生活と貧困層の生活について紹介しました。

ある富裕層の生活では、自分の身を守るために家の周りを高い塀で囲ったり、警備員を雇ったりすることで安全を得ようとしていました。しかし、いくら安全な環境を整えても、安心することができません。

一方、あるアジアのスラム街に住む貧困層の人々は、お金はないけれども、少ないご飯をみんなで分け合いながら、なぜか安心した顔つきで生活していたそうです。



これについて新垣講師は「奪い合えば足りないけれど、分け合えば少し多い」という言葉で表現しました。安心はお金で買うことができず、人との繋がりが作り上げていくものなのです。

### 幸せだと感じるときは「一人じゃない」

「あなたが今まで一番幸せだと感じた場面は？」新垣講師のこの問いかけに参加者は、「子どもが生まれたとき」「小学生のときに、足の悪い祖母が忘れ物を学校に届けてくれたとき」と答えました。

これに対し、「人が幸せだと感じる時、人は一人ではなく誰かが隣にいます。人との繋がりで人は幸せになり、人を幸せな気持ちにすることが出来るのです。」と新垣講師は述べ「それが安心へと繋がっていく。」と強調しました。

### 世界の状況

ワークショップの最後に、参加者はある1本のビデオを鑑賞しました。ネパール人少女の人身売買に実の兄が関わっていたという残酷な内容でした。なぜ、実の妹を売春のために売ることができたのか。

「女性は売ってもいい『もの』という価値観がその兄にはあり、女性を商品として捉えるその価値観こそが平和を妨げる要因である。」と新垣講師は指摘しました。

このビデオを鑑賞した参加者からは「日本に近い国で、安全と安心が脅かされている現状があることに心が痛かった」との声があげられました。

### あなたが望む変化にあなた自身がなりなさい

新垣講師は講演の最後をこのように締めくくりました。

“Be the change you want to see in this world.”

（あなたが望む変化にあなた自身がなりなさい）。マハトマガンジーの言葉です。

私たちは、人と繋がっているときに「安心」「幸せ」を実感します。

地域の中で安心を作るには活動が必要です。同じ活動でも、バラバラの行動には力がありません。一人の力は小さい。しかし、同じ思いを持っている人達がつになれば、力強い活動へとなるのです。

### フェアトレードで世界と繋がる

講演会では、フェアトレード商品のコーヒーやチョコレートを紹介しました。

フェアトレードとは、開発途上国と適正な価格で取引することにより、立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」を言います。

私たち消費者が、日頃から意識してフェアトレード商品を購入することが貧困や差別、抑圧を解決する一つの手段となり、世界へと繋がっていきます。



### 平和関連事業紹介

■ 広島・長崎原爆 沖縄戦パネル展

去る大戦において多くの尊い命を奪った原子爆弾と、住民を巻き込んだ地上戦が展開された沖縄戦の実情を伝えるパネル展を開催します。

会場では平和のメッセージを書くことができます。平和を考える機会としてぜひお越しください。

期間 8月4日(月)～20日(水)まで  
 場所 市役所1階 市民ロビー  
 問い合わせ 国際交流課  
 ☎ 876-1234  
 (内線2611)

